

絶滅を防ぐため調査研究を進めています

毎年ヒナたちの戸籍登録をします。



巣立ったヒナには一羽一羽足環をつけて、いつ、どこで生まれた子供かわかるようにしています。1985～2003年に200羽を超えるヒナに足環をつけました。

野生動物を保護するには生態研究が欠かせません。



発信機のアンテナ
発信機から出る
電波を頼りに
フクロウの居場所を
探すんだよ。



例えば、小さな発信機を取り付けて、親元から旅立った若鳥の行方を追跡することもしています。

国境を越えた交流も大事

ロシアの生息個体数はこの50年間で4分の1に減少したと考えられています。



ロシアでの共同調査

研究・保護の必要性は日ロ共通の課題です。国際協力も大切ですね。

